



お知らせ

情報科学センター¹

最近発行された ISC-News のうち、再度掲載した方が良いと思われるものをまとめました。なお、ニュースと実際の内容が異なる部分については、出来る限り現状に合うように訂正いたしました。過去の ISC ニュースは、<http://www.isc.kyutech.ac.jp/iscnews/> をご覧ください。

1 VMware Horizon View システムの公開について

情報科学センターでは平成 28 年 5 月 9 日 (月) より VMware 社製の VMware Horizon View (以下、Horizon View) システムを公開します。

Horizon View は情報科学センター教育システムをネットワーク経由で遠隔利用するシステムで、利用者の手元にある PC 等にクライアントソフトをインストールすることにより、自宅などから情報科学センターの端末環境を利用できるようになります。

従来から提供している Exceed onDemand による遠隔利用サービスとは異なり、Linux 環境に加えて Windows 環境も利用することが可能になりました。

なお、Exceed onDemand 遠隔利用サービスは今後も継続して行います。

具体的な利用方法など詳細は、情報科学センターのオンラインガイドを参照してください。

☆ オンラインガイド

<https://onlineguide.isc.kyutech.ac.jp/> 『応用編 → Horizon View の利用方法』

2 情報科学センター九工大 ID の削除回数、および削除期間の変更について

平成 28 年 9 月 2 日 (金) に開催された全学統合 ID 管理システム運用作業部会において、九工大 ID の削除期間、および削除回数を変更することが決まりました。これは卒業および退職・異動された方の九工大 ID について、セキュリティ管理上、速やかな削除対応を行う方向性が示されたことによるものです。この決定に伴い、情報科学センター教育システムの九工大 ID も、以下の通り、削除期間、および削除回数を変更します。

★従来：年 1 回 6 月初旬に実施

☆今後：年 2 回 5 月のゴールデンウィーク後と 10 月末に実施

¹support@isc.kyutech.ac.jp

3 教育用計算機システム端末計算機環境 (Linux) 更新のお知らせ

Ubuntu Linux の最新 LTS (長期サポート) 版である Ubuntu 16.04 LTS がリリースされたことを受けて、平成 29 年 4 月より、情報科学センターの教育用計算機システム端末の Linux 環境を、現在の Ubuntu 14.04 LTS から 16.04 LTS に更新します。

今回の更新によって、OS が 32 ビット版から 64 ビット版に変更されるため、/edu 内、および利用者が作成したプログラム、インストールしたアプリケーション等については、再コンパイルや再インストールが必要になる場合があります。授業担当者向けの試用環境 (端末) を飯塚および戸畑の情報科学センター利用者窓口で公開しています。どうぞご利用ください。

★更新される主なソフトウェア (旧 → 新)

| | |
|-------------------------|---|
| ☆ OS(Linux ディストリビューション) | : Ubuntu 14.04 LTS(32bit) → 16.04 LTS(64bit) |
| ☆ テキストエディタ | : gedit ver.3.10.4 → ver.3.18.3 |
| ☆ プログラミング関連 | : gcc ver.4.8.2 → ver.5.4.0 : ruby ver.1.9.3p484 → ver.2.3.1p112 : wxmaxima ver.13.04.2 → ver.15.08.2 |
| ☆ Web ブラウザ | : firefox ver.31.2.0 ESR → ver.45.5.1 ESR : chromium-browser ver.39.0.2171.65 → ver.53.0.2785.143 |
| ☆ メールリーダー | : thunderbird ver.31.2.0 → ver.45.5.1 |
| ☆ オフィスツール | : libreoffice ver.4.2.7.2 → ver.5.1.4.2 |

また、更新に伴う互換性問題を避けるため、一部を除き、利用者のホームディレクトリ内の個人環境設定ファイル類を移行時点で初期化します。その際、現行の個人環境設定ファイル類は別の領域 (ディレクトリ) に移動させる予定です。アプリケーションやその利用状況により、利用者自身での再設定あるいは設定の復旧操作が必要となる場合がありますのでご注意ください。

環境更新に関するより詳しい内容、各種のお知らせ、利用者の注意事項や必要となる作業等の情報は、今後 ISC-news および情報科学センター Web ページ、オンラインガイド等を通じて随時お知らせする予定です。